

荷重計算結果をグラフで比較

2つの荷重計算結果をグラフに出力します。

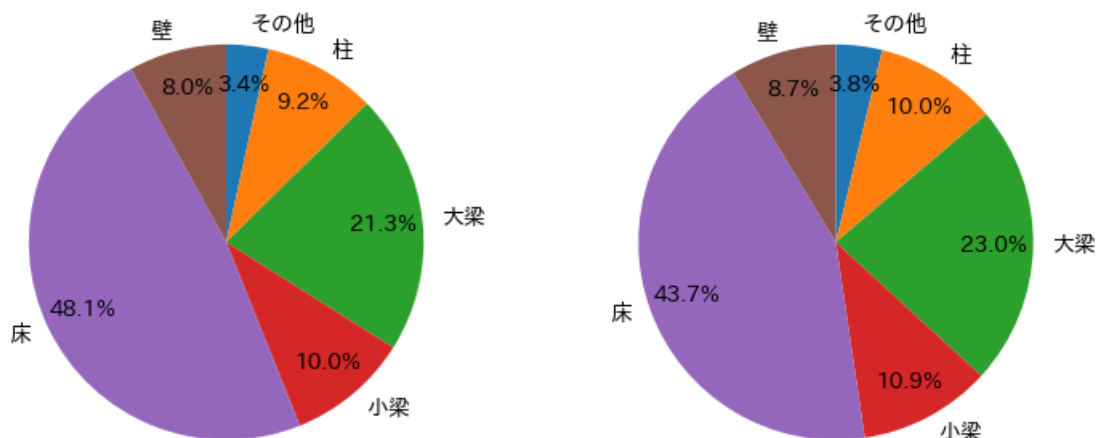
本プログラムの説明

出力するグラフは

- ・建物全体の部材ごとの荷重割合の円グラフ
 - ・各層の地震重量の棒グラフ
 - ・各層の節点重量(地震時)によるコンター図
- の3種類です。

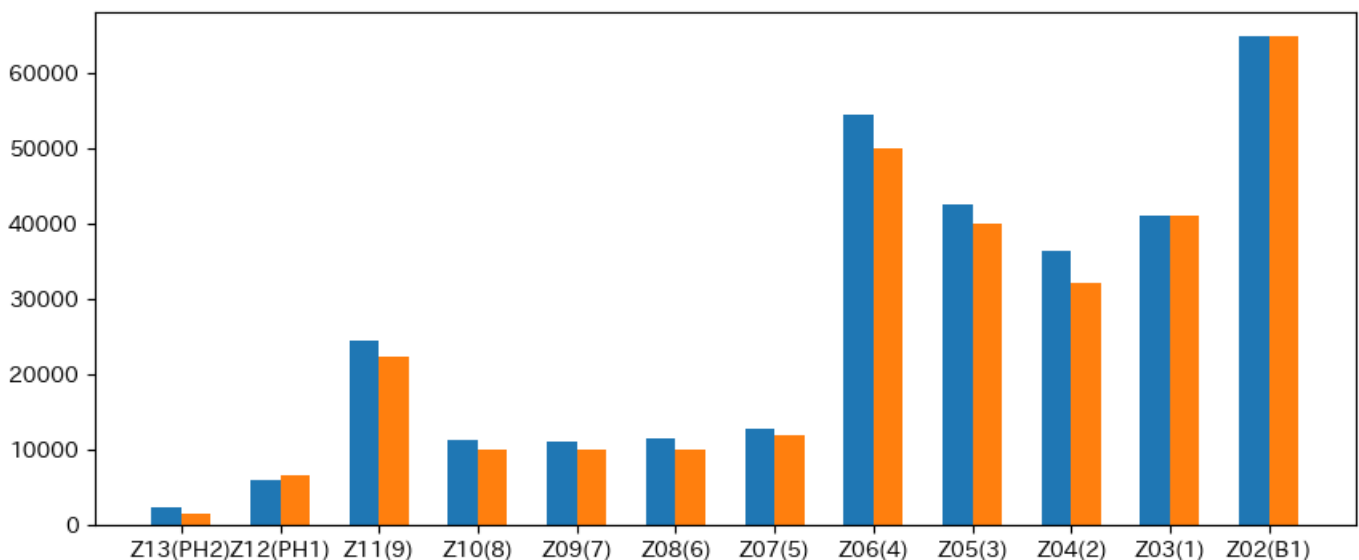
円グラフ例

建物全体の荷重割合

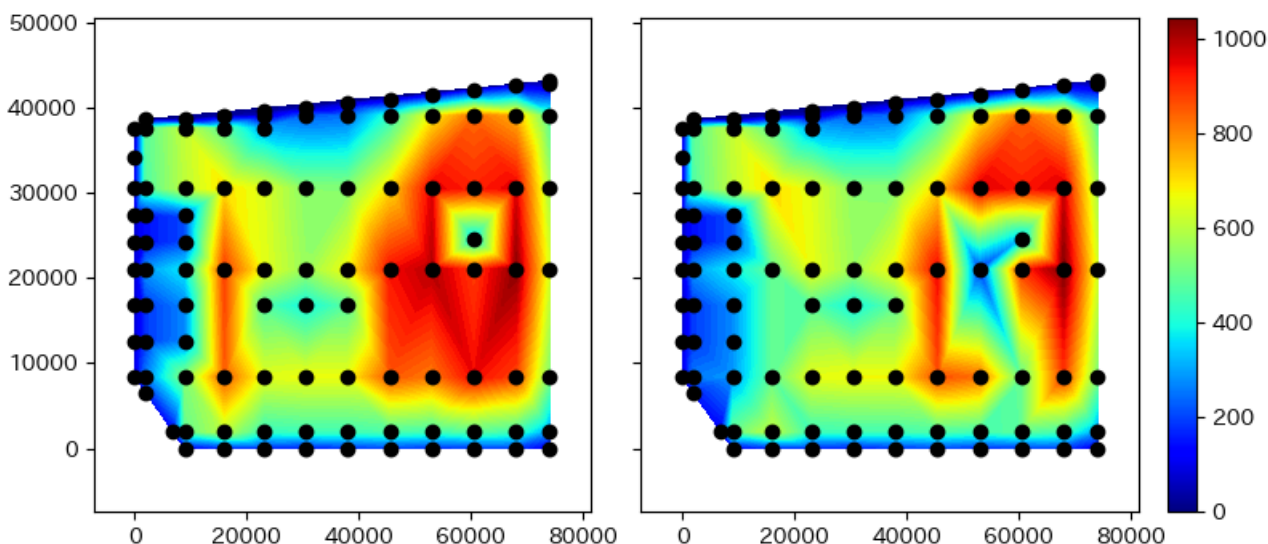


棒グラフ例

層重量の比較



節点重量の比較



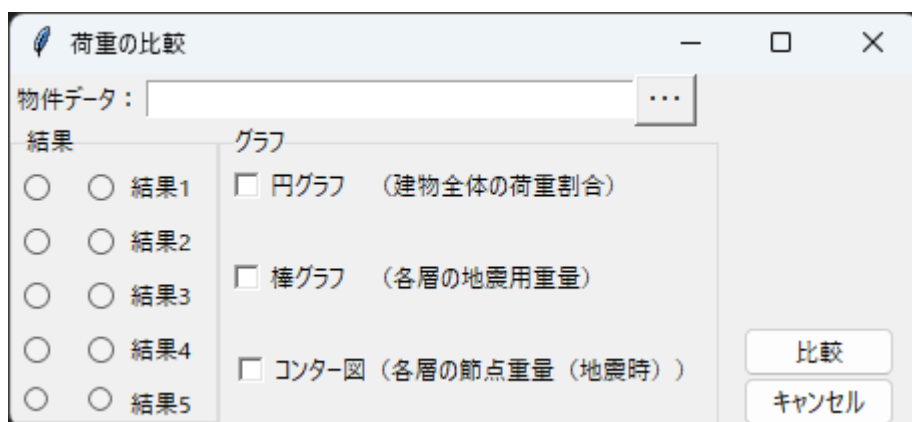
本プログラムの実行方法

gui.pyにメイン関数があります。

```
cd src
python gui.py
```

gui.pyを実行すると以下のウィンドウが表示されます。以下の手順でグラフを出力します。

1. 一番上にある物件データの欄に物件データのパスを入力します。
2. 結果のラジオボタンについて比較したい結果を選択します。
3. 出力したいグラフにチェックを入れます。
4. "比較"ボタンをクリックします。



注意事項

比較できるのは同じ物件内に存在する結果ケースになります。
結果ケースが無い場合や物件データが最新バージョンで無い場合、グラフは出力されません。
本プログラムは『SS7』Ver.1.1.1.19で動作確認を行いました。

『Op.Python実行』の設定手順

Ss7Pythonライブラリを使用するための設定手順です。

1. 『SS7』を起動し、[ツール – 環境設定 – Op.Python実行]画面を表示します。
2. “利用可能なPython言語のバージョン”を選択し、[デスクトップへコピー]ボタンをクリックします。
3. デスクトップにある「Python」フォルダごと、「src」フォルダにコピーします。

必要な外部ライブラリ

以下の外部ライブラリをPython実行環境にインストールしてください。
本プログラムは以下のバージョンで動作確認を行いました。

- pandas 2.0.3
- numpy 1.26.0
- matplotlib 3.7.2
- japanize_matplotlib 1.1.3

```
pip install pandas
pip install numpy
pip install matplotlib
pip install japanize_matplotlib
```

外部ライブラリのライセンスは「LICENSES/ライセンスについて.txt」を確認してください。

著作者

Copyright (C) 2024 UNION SYSTEM Inc.

ライセンス

本プログラムは MIT License に基づいています。「LICENSE」を確認してください。